

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 小径腎腫瘍に対する腎部分切除術と凍結療法の後ろ向き観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 大澤 崇宏 北海道大学病院泌尿器科

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学大学院腎泌尿器外科学教室 教授 篠原 信雄

[共同研究機関名・研究責任者名]

斗南病院放射線診断科 作原 祐介

[研究の目的] 当院で腎部分切除術を施行された患者さんの治療経過と斗南病院で腎凍結療法を施行された患者さんの治療経過をまとめ、有効性や有害事象について検討します。また、レセプトデータを用いてこれら 2 つの治療法の費用対効果の分析・比較を行います。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2011 年 6 月から 2019 年 12 月の間に北海道大学病院泌尿器科で腎部分切除術を行った患者さん、および同期間内に斗南病院で腎凍結療法が行われた患者さんを対象とします。

○利用するカルテ情報

①年齢、性別、身長、体重、KPS、診断名、既往症（チャールソンスコア）、既治療の有無とその内容

②治療前術後の血液生化学所見

- ・血液学的検査：白血球数、好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン、血小板数等
- ・血液生化学検査：BUN, Cr, AST, ALT, LDH, ALP, CRP, アルブミン, Ca 等

③手術日、術式、組織病理結果

④術後合併症、入院期間

⑤術後再発の有無と時期

⑥局所再発の有無と時期

⑦最終転帰

上記のカルテ情報は、この研究の解析のために研究事務局である北海道大学泌尿器科に電子的配信にて収集されます。

[研究実施期間]

実施許可日～2025年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 大澤 崇宏

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7853